



楓の誉

R3.10.1(第7号)
文責: 瀬上 佳宏

Kaede's Pride

新型コロナウイルスの感染症の状況もやや沈静化の傾向にあり、感染防止対策のための分散登校も、今日までで一旦終了します。

このような中、延期していましたが中学校の体育大会をやむなく中止しました。しかし、中止決定に至るまでの、本校のリーダーたち(代議員、応援団長、体育委員長等)の「純粋でありながら、かつ大人の判断力を持つ」対応には、校長として感動を覚えました。その詳細については、学校HPに掲載していますので、よろしければご覧ください。

このような本校生徒の様子にも関連しますが、嬉しい話を聞きました。私(校長)の妻は、小学校教員を退職し現在、菊池管内のある小学校で非常勤の仕事をしています。その小学校の校長先生が、本校会議室で行われた校長会の法制委員会(合志楓の森小の角田校長先生がメンバー)に参加されたことを、「合志楓の森中生徒のあいさつが素晴らしかった」と妻に話されたそうです。また、そのような生徒たちの態度に、「新しい学校を自分たちで創っていくという誇りのようなものを感じた」とも語られたそうです。私に直接話されたのではないので、お世辞や忸度ではなく、率直なご感想だったと受け止めています。

本校の教育目標「夢と誇りを持ち 自分らしく 主体的に行動できる生徒の育成」には、

合志市全体で取り組んでいる「志合わせて夢実現プロジェクト」からいただいた「夢」に加え、「誇り」という文言を入れさせていたいただいています。「誇り」を基となす感性は、簡単に揺れ動かない人の芯にあるもの、また美しく尊いもので、「見栄」や「上下関係」などとは全く異なるものだと思います。巡り合わせではあります。合志楓の森小学校・中学校に在籍することになった児童生徒は、今そいういった人として大切な感性が育ちやすい環境にいるのかもしれない。

実は、本校には教職員のユニフォームのようになつてしまったポロシャツがあります。体育大会でお揃いにしようと、本校の益崎教諭がロゴをデザインして作ったもので、そこには「Kaede's Pride」の文字が刻まれています。私も二着購入し、サマーエコスタイルの期間限定ですが、洗濯が間に合う限りいつも着ています。「合志楓の森中の一員である」という誇りが、何かしら沸いてくるような心地になれるからです。



ポロシャツのロゴマーク

余談ですが、このロゴのベース色を中学校のスクールカラーの「紅葉(エンジ)色」から小学校のスクールカラーの「若葉(緑)色」に変更し、半分押し売りのようにして、小学校の先生方に購入を勧めました。すると、予想以上にたくさん先生方が購入され、中学校職員と同様、日常的に着ておられます。ポロシャツにかかわらず、小学校の先生方も、誇りを持ってご勤務されているなど感じています。

通知表の見方・考え方

十月八日(金)は前期の終業式で、生徒たちに通知表が渡されます。

通知表の様式は、基本的に学習指導要録に準拠しており、通知表の内容を総合したものが、年度終わりに学習指導要録に記載されると考えていただいてよろしいかと思えます。また、学習指導要録は高校入試における調査表作成のための基本資料となります。

ただし、ご承知のとおり、中学校の学習指導要領が本年度から全面实施となり、それに伴って学習指導要録も大幅に変更になっています。最も大きな変更点は、これまでの「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の三観点に整理されたことです。評価の観点か四から三に減るので、その重み付けも当然変わることになります。また、総合的な学習の時間に加え、特別な教科「道徳」に文章による評価があることも変更点です。

さらに、一年生については、昨年度までの分離元校から新たに新設校での評価、一年生については、小学校の評価から新たに中学校での評価と、ご心配な面があるかもしれません。別途、教務部より評価に関する資料をお配りする予定ですが、評価について、ご不明な点、ご不審な点などがございましたら、遠慮無く学校へ問合せいただきますようお願いいたします。

